

# 環境に優じいまちづくりを進めよう！

## 5年間の取り組みを報告します！

町では、「人と自然がやさしくとけあうまち・猪名川」を環境像として、住民・事業者・行政が連携し、それぞれの立場で地球環境の負荷低減や保全、人と自然の共生、地域・自然環境の保全に取り組むことをめざし、平成12年10月に計画期間を5カ年とした環境基本計画を策定しました。今回は5年間の取り組み実績の主な内容についてお知らせします。

### 環境基本計画とは？

地球温暖化などの地球環境問題やごみの減量・自然保護といった地域環境問題に住民・事業者・行政が連携して対処し、環境施策を総合的かつ計画的に推進することを目的としており、5つの節から構成されています。

## 第1節 安全で快適な生活環境の保全と創造のまちづくり

### 1. 大気・水の保全

マイカー通勤を縮減し、公共交通機関の利用を促進するため、駅周辺に駐車場を整備するとともに、渋滞による路線バスの遅延をなくするための交通管理事業を一体的に実施。

公用車の更新時には、すべて低公害車を購入。【軽自動車2台、小型車1台、普通車1台、ハイブリッド車5台】

### 2. 水質の保全

猪名川本流10地点・支流10地点の水質検査、村上川・ひょうたん川・一の谷川の水質検査、ゴルフ場直下での農業水質検査を実施し、結果をホームページで公表。

下水道整備区域工事の促進。【整備率：98.39%、水洗化率：95.27%】

下水道整備区域外の浄化槽設置者に対する補助。【H12年以降の補助基數 22基】

### 3. 騒音および振動の防止

### 4. 清潔なまちづくり

5月、11月に住民・事業者が一体となったクリーンアップ作戦を展開。【H12年以降の収集量合計：248,500kg】 また、平成16年度からは、環境住民会議のメンバーによるポイ捨てごみの回収実践活動を通じて、ポイ捨て防止の啓発を推進。

7月の河川愛護月間および8月の道路ふれあい月間中に各自治会で清掃活動を実施。【H16年度：42自治会が実施】

平成15年度から月1回町職員による環境パトロールおよび撤去を実施。【不法投棄件数および回収量：H15年=180件 18,072kg、H16年=197件 21,170kg】 また、住民全員が不法投棄の監視者となり不法投棄を撲滅することを目的とした、「不法投棄情報提供者に対する報償制度」を創設。

### 5. 良好な景観の形成

良好な田園景観を形成するため、そばの栽培を奨励。【栽培面積H12年=10.9ha H13年=13.3ha H14年=14.1ha H15年=16.2ha H16年=17.1ha】

町内の園児・児童を対象に、休耕田を利用した体験農業を実施し、農業に対する理解と認識を推進。【実施面積：0.8ha～1.0ha】

平成15年度から町内の公園で花づくりをする団体に対し、花の苗などの一部を支援する「花の公園づくり事業」を実施。【H16年=12団体が活動】



▲環境保全・地域景観形成に役立っているそば畑

## 第3節 地球環境の保全を推進するまちづくり

### 1. 地域における行動

平成10年度から家庭用生ごみ処理機・コンポストの購入助成を実施。【助成件数：H12年=149件、H13年=80件、H14年=27件、15年=32件、16年=44件】

平成13年度から、事業系生ごみを堆肥化し希望者に配布。

1人1日10gの減量に取り組み、平成15年は平成11年対比で37g減量（表1参照）。また平成15年3月にごみ減量化計画を策定し、平成21年には、1人1日812g、リサイクル率33%を目標に推進。

地域で資源ごみを集団回収し、ごみの減量、資源の有効利用、ごみ問題に対する意識づくりを促進（表1参照）。資源の有効利用を図るため、平成15年10月から容器包装プラスチックの分別収集を実施。【H15年=181.3t H16年=398.4t】

省エネ、省資源の取り組み啓発を進めるため、マイホーム環境ISOを創設し、参加者を募集。【取組件数：H15年=2件、H16年=7件】

雨水利用を促進するため、家庭用小型雨水貯留槽を設置する住民・事業者に対し、設置費用の一部を助成。【H15年以降の雨水貯留：30件、浄化槽転用：6件、雨水浸透：2件】

太陽光発電システム設置に対する補助を実施。【H14年～H16年=65件 229.22kw】

### 2. 町行政における行動

公園、緑地の維持管理にともなう剪定木・除草を破砕して堆肥化し、希望者に配布。【H12年以降のリサイクル量=1,935.3t】

庁内調達備品および消耗品のグリーン購入の推進。

公共施設などにおける太陽光発電システムなどの整備方針を策定し積極的に設置。【B&G海洋センター=1kw、天文台=4kw、杉生診療所=4kw、障害者福祉センター=10kw、道の駅いながわ=4kw】

環境マネジメントシステムを構築し、本庁舎等ではISO14001の認証を取得（表2参照）。

| 表1 ゴミの収集量および資源化率などの推移 |         |         |         |         |         |         |
|-----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|                       | 11年度    | 12年度    | 13年度    | 14年度    | 15年度    | 16年度    |
| 総収集量(t)               | 9,421.6 | 9,091.8 | 9,216.3 | 9,209.5 | 9,283.7 | 9,163.8 |
| 1人1日当たり排出量(g)         | 873     | 873     | 856     | 854     | 855     | 836     |
| 資源化量(t)               | 1,345.7 | 1,233.7 | 1,141.5 | 1,195.7 | 1,363.7 | 1,545.7 |
| 資源化率(%)               | 25.0    | 25.5    | 23.9    | 25.0    | 26.6    | 29.0    |
| 再生資源集団回収量(t)          | 1,351.5 | 1,415.7 | 1,389.4 | 1,473.3 | 1,510.1 | 1,565.9 |

| 表2 本庁舎等における光熱水費等の使用量増減率<br>(H12年対比16年実績、単位：%) |      |       |       |       |       |       |
|-----------------------------------------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ガソリン                                          | 電気   | 灯油    | ガス    | 事務用紙  | 水道    | 消耗品   |
| -29.0                                         | 10.4 | -33.9 | -50.4 | -27.7 | -12.4 | -34.8 |
| ごみ                                            |      |       |       |       |       |       |
| -20.2                                         |      |       |       |       |       |       |
| 電気使用量の増加原因は、第2庁舎の増設、エレベーターの設置によるもの            |      |       |       |       |       |       |
| 消耗品の使用量は購入金額比較                                |      |       |       |       |       |       |
| ごみの排出量は、H14年度対比16年度実績                         |      |       |       |       |       |       |

## 第4節 環境を守り育てる仕組みが確立したまちづくり

### 1. 仕組みづくり

平成13年に町環境住民会議を設立し、ワークショップを行いフォーラムにおいて発表。現在は、ごみ問題と水環境を考える2グループで実践活動。

### 2. 町行政における環境配慮

町環境住民会議による環境紙芝居を実施



## 第5節 よりよい生活環境へみんなで取り組むまちづくり

### 1. 環境学習の推進

いきいき学校応援団として登録された学習支援ボランティアの中から、平成15年度33人を指導者として招へい。各学校でのボランティアの積極的な活用を推進。

大野山頂に天文台を設置し、定期的に学習会を開催。【H14年=207日 6683人、H15年=214日 6802人、H16年=179日 5229人】

### 2. 住民・事業者活動への支援

## 第2節 自然環境の保全と創造のまちづくり

### 1. 山林の保全

遊歩道・管理道を整備し、不用木などの除間伐・下草刈を行い、里山林として整備。現在4カ所あり、今後各小学校区ごとに整備予定。

大野山で実施した植樹の管理・育林を、各学校ごとに総合学習やPTA活動により実施。下草刈作業を通じて、里山機能の学習を行い環境への配慮を啓発。【15・16年度=延べ参加者数674人】

松くい虫に強い「ひょうご元気松」の植樹をボランティアにより行い、町木となっている松の再生を推進する松茸山再生事業を実施。【H15年・H16年=各1000本を植林、各0.3ha】

### 2. 水辺の保全

川と親しめる空間として、大島であい公園、ふるさと館横、道の駅裏の3カ所に親水護岸を整備。

町商工会主催の「ラブリバーINAGAWA」実施への支援。平成15年度から、町職員・住民のボランティアによる河川清掃・ヨシ刈りを実施。

平成15年度から、各種団体が河川愛護などを目的として清掃美化活動を行う場合、草刈機および草刈鎌を貸与。【貸与件数：H15年=7件、H16年=6件】

### 3. 緑化の推進

緑地の保全および緑化の推進を図るため、緑の基本計画を策定し、毎年その取り組み状況の把握を行いながら計画を推進。

道路沿線・学校などの公有地へ植栽する苗木を配付し、地域緑化を推進。【苗木配布数：H15年=1760株、H16年=1520株】



▲昨年のラブリバーINAGAWAの様子



### 町環境住民会議メンバー募集

### ▲ホテルのえさとなるカワナを放流しました

町環境住民会議は、住民・事業者・公共団体および民間団体が協力して地域・地球環境の保全に係る活動を推進しています。本町の豊かな自然環境の保全と創造を目的とし、メンバーはこれに賛同する住民・事業者・公共団体および民間団体で構成されています。町環境住民会議では、本年

これまでの活動年間10回のワークショップを、2グループで実施していきます。これにあわせて、新たにメンバーを募集します。環境基本計画の見直し以外でも環境に関する取り組みをみんなで話し合い、実践することも可能です。会費などの負担はなく、環境に関心のある高校生以上の方なら誰でも参加できますので、ぜひ参加してください。▼実施期間 6月10日(月)1回) 申込みは、生活環境課へ電話またはEメール(住所・氏名・年齢・電話番号を記入) sel@sel-j.com inagawa-jyogo.jp で送信してください。

### 補助をご利用ください

### ごみ減量機器の購入

助成を希望される方は指定取扱店で購入し、3カ月以内に生活環境課で助成申請を行ってください。

対象機器 コンポスト(自然堆肥型)、電気式生ごみ処理機(微生物分解方式・加熱乾燥方式)

助成対象者 町内在住で、町内の指定取扱店で機器を購入し、町内の家庭で使用し、できた堆肥を自ら処分できる人。ただし、過去に当該助成を受けてから、5年間は新たに助成を受けることはできません。

助成額 消費税を除いた購入価格の5分の4(1,000円未満は切捨て、上限は4万円)を助成。

助成額 太陽電池の最大出力値1kw当たり20,000円(上限は80,000円)を助成。

申込み・問い合わせは、生活環境課(766-8712)へ。

### 太陽光発電システムの設置

自ら居住する町内の住宅(店舗と併用住宅を含む)に太陽光発電システムを設置する場合、または自ら居住するために町内の太陽光発電システム付き住宅を購入する場合で、新エネルギー財団が行う住宅用太陽光発電導入基盤整備事業に応募し、財団から予約番号の通知を受領した人を対象に助成しています。

助成額 太陽電池の最大出力値1kw当たり20,000円(上限は80,000円)を助成。

## 春の叙勲

### 谷口一昭さんに瑞宝双光章



谷口一昭さん(伊丹市・73歳)は、昭和27年に尼崎市消防士として採用され、その後、消防業務に熟意をこめて、火災予防の徹底、部下職員の育成・災害防衛活動の各分野において抜群の成果をあげてこられました。

また、平成2年4月には、猪名川町消防本部発足と同時に初代消防長に就任し、退職までの5年間、卓越した指導力や誠実な人柄により、消防職員の信頼を得て、豊富な知識と迅速な行動力を、今日の猪名川町消防本部の基礎を築きあげてこられました。

今まで起こった幾多の水害や火災などでは常に陣頭で指揮し、消防本来の使命達成に挺身努力し、災害の防止と被害の軽減に尽くされた功績が認められたものです。

とき・ところ 下表のとおり

対象 小学1年生～中学3年生の男女

参加費 500円(保険料含む) 参加費は6月11日に徴収

定員 20人(先着順)

指導 町レスリング協会

服装 運動のできる服装(ジャージ・Tシャツ) 体育館シューズ

応募方法 役場総合案内、生涯学習課、日生・六瀬住民センター他社会教育施設に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、5月31日までに、国体推進室(生涯学習センター内)に申込みください。問い合わせは、同室(767-2325)へ。

| 開催日          | 時間          | 場所       |
|--------------|-------------|----------|
| 6月14・21・28日  | 午後6時～同8時    | 猪名川高等学校  |
| 7月12日(火)     |             |          |
| 6月11・18・25日  | 午前9時半～同11時半 | スポーツセンター |
| 7月2・9・16日(土) |             |          |

## 町内の4郵便局に「風景入り通信日付印」がお目見え

猪名川町の名所や旧跡・文化財などをイラストにした「風景入り通信日付印」が、町内の4郵便局で製作されました。これは、猪名川町制施行50周年の記念事業として郵便局が行ったもので、日付印の図柄は住民の皆さんからの応募により決定されました。

ポストなどに投函すると、風景無しの通信日付印になりますが、郵便局の窓口で風景入り通信日付印の押印を希望すると、各郵便局で下記の印を押してもらうことができます。

問い合わせは、猪名川郵便局(766-0150)へ。

| 猪名川郵便局       | 六瀬郵便局    | 杉生郵便局      | 猪名川松尾台郵便局 |
|--------------|----------|------------|-----------|
|              |          |            |           |
| 屏風岩と天澤寺の石造灯籠 | 木喰仏と八坂神社 | 猪名川天文台と屏風岩 | 木喰仏と戸隠神社  |

たねい たいち 種井 太一くん 1歳2カ月(伏見台)

おち みなみ 越智 南ちゃん 1歳2カ月(つつじが丘)

まねっこ遊びと本を見ることが大好きな太一くん。たくましく元気で優しい子に育ってね。父 健太郎・母 嘉世さん

笑顔がいっぱいの南ちゃん。元気で明るくやさしい女の子に育ってね！お兄ちゃんとも仲良く！父 麗仁・母 奈々さん

はい！ポーズ